

木の家づくりを通じて暮らしを提案する

# KoKoLab.

隔月刊ココラボ通信

NO. 88

2020.December



完成現場報告 島田市／『刻の家』

## 毎日が楽しい暮らし。



こもりした山の借景と、芝生の庭。新築時にIさんご夫婦が植えた芝生は、あっという間に広がって一面を覆うようになった。今年植えた庭の木はまだ小さいが、赤や黄色の綺麗な紅葉を見せてくれた。

来ますが、車庫や植栽などの撤去が必要となり悩まれていました。私が建築の相談を受けた時はまだ解決方法が見えておらず、敷地調査で問題点を探り、不動産屋、土地家屋調査士といった専門家にも相談しながら解決の道を探っていきました。家づくりはタイミングとよく耳にしますが、難しいと思われた話がスムーズに進み、接道となる道とIさんの敷地との間の土地を譲ってもらうことが出来、今回の計画に光が見えました。道との高低差や、水道や排水などといった設備の引き込み、農地転用といった問題もあり、最終的には一年以上の時間が経過しましたが、それぞれ何とかクリアし、無事に完成することが出来ました。建築までのプロセスは苦労がありましたが、完成後の建物を見ると、広い敷地に恵まれた環境のお宅になりました。燦々と太陽の光が差し込む広間と広い芝生の庭がつながり、暖かく開放的な暮らしを楽しんでいると話してくれました。Iさんご夫婦は家と合わせて植栽にもとても興味があり、家が出来たらたくさん木を植えて、緑に包まれた暮らしを望んでいました。家の建築に合わせて玄関まわりの植栽を行い、今年の春に中庭を囲む植栽を行いました。広い敷地なので、もう少し木の成長が進むとまた違った見え方になると思いますが、私がお伺いした時もモミジが赤く紅葉していた、趣のある庭になっていました。

# 毎日が楽しい暮らし。

完成現場報告

島田市『刻の家』

文・写真／コロラボ 山崎健治



青空の広がる秋晴れの中、完成して3年程経過したIさんのお宅を訪ねました。Iさんの家は、ご夫婦とお子さん2人の4人でお住まいのお宅ですが、繋がった敷地にご両親の家もあり、ご実家とお隣さんの関係で暮らしています。

Iさんの家が建っている場所は、元々ご実家の敷地の一部で、長い間空き地になっていました。家を建てるには十分な広さがありました。道と接している長さが短く、そのままでは建築することが出来な敷地でした。ご実家が接する道からの侵入も出

南一面に設けた広間には、大きなガラス窓から暖かな太陽の日が燦々と入る。窓には、障子、木製ガラス戸、網戸、雨戸が取り付けられている。



南の開口部には、ガラス窓に合わせて大きな障子が取り付けられている。障子を閉めると日差しが和らぎ、落ち着いた雰囲気の間に変わる。障子はカーテンの役割だけでなく、夏の日差しを防ぎ、冬の暖かさを守ってくれる優れもの。障子は破れると紙の張り替えが大変だが、ココラボの障子は『タフトップ』と呼ばれる丈夫な紙が使われている。



広間の開口部には、幅1.8m×高さ2mのガラス窓が3枚と、それぞれの窓の上部にランマガラスがはめ込まれている。大きな窓から入る光は、明るさと共に室内を暖め、自然の暖房器具となっている。ガラス窓を開けると芝生の庭とつながり、室内との一体感を感じる。



ハイサイド窓から山の借景と植栽の景色を取り込んでいる。薪ストーブに火を入れる1さん。

てくれます。少し休みたい時、本を読みたい時などは、障子を上手に使用して、室内の明るさや雰囲気をコントロールすることも出来ます。Iさんの家の広間は、天井が高く、開放的なワンルームになっています。キッチン、ダイニング、リビングと直線的につながっていますが、大きな窓を開けたり閉めたり、また、障子を上手に使いながら、様々なシチュエーションで、暮らしに変化をつけています。取材にお伺いした日は朝から日が差し込み、とても暖かな広間でした。お嬢さんが、広間の一角にあるおもちゃコーナーで遊んだり、デッキに出たり、テーブルで本を読んだり、日頃の暮らしの様子を見せてくれました。お子さん達もこの家をとてにも気に入ってくれているようで、伸び伸び成長している様子が見えました。

## 大きな窓は暮らしの中心

ココラボの家づくりの中でアイコンとなっている木製の大きなガラス窓、Iさんのお宅の間にも3枚の大きなガラス窓を取り付けました。庭の景色を取り込み、室内に暖かな日差しを入れてくれる大きな窓は、この家の中心的な存在となり、四季を通じて暮らしに彩りを与えてくれます。開口部には、ガラス窓の他に、障子、網戸、雨戸が取り付けられ、季節や時間、天候などによって使い分けが出来るようになっています。大きな窓は夏の暑い日差しが入ったり、温めた室内の熱が逃げたりとマイナス面もありますが、窓からの視界の広がり、開放感、外部との繋がりなどを考えると、心地よい暮らしには欠かせない存在だと思えます。また、夏の日差しは困りますが、冬の日差しは積極的に取り入れたいし、日中は照明の明るさに頼るのではなく、自然光だけで過ごしたいなど、自然の恩恵を受けて暮らす事はとても幸せな事で、環境にもお財布にも優しい暮らしと言えます。窓などの開口部は、ガラス窓だけに頼るのではなく、障子や雨戸を重ねる事で、夏の日差しや冬の冷えを和らげる事が出来ます。夏の朝は雨戸を閉めて朝日を遮ったり、冬の夜は、障子を閉めることで薪ストーブの効きもぐっと上がります。また、障子越しの明るさはとても心地よく、穏やかな気持ちにもさせ



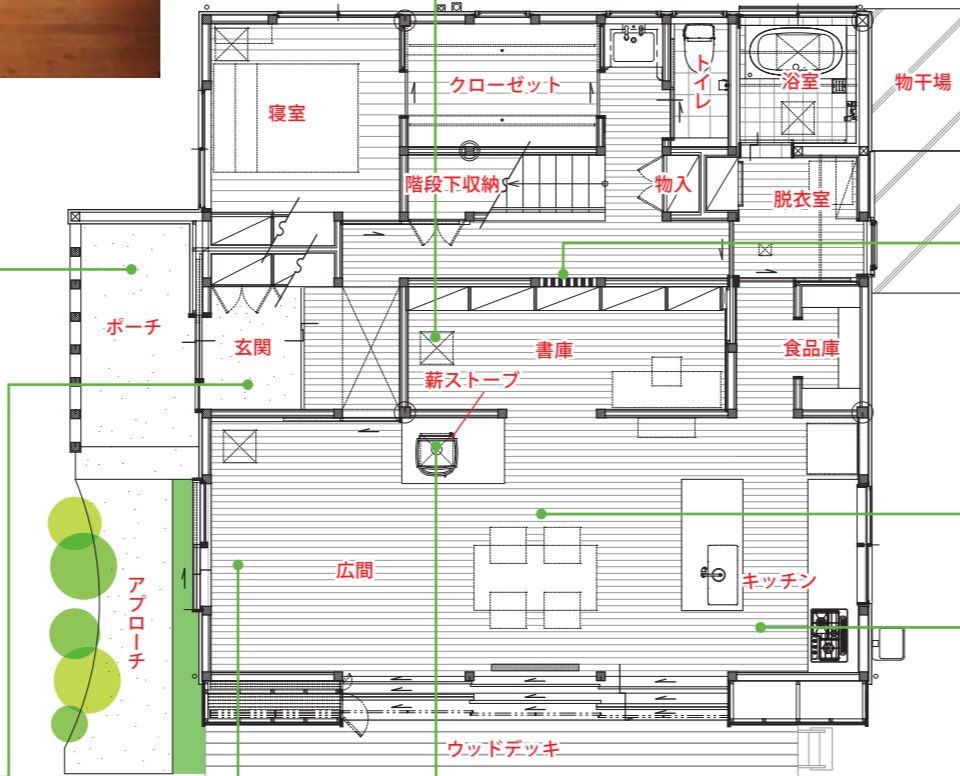
**アプローチ**  
玄関前には、植栽を組み入れた土間のアプローチをつくった。ちょっとした余裕のスペースがあることで毎日の暮らしが楽しくなる。



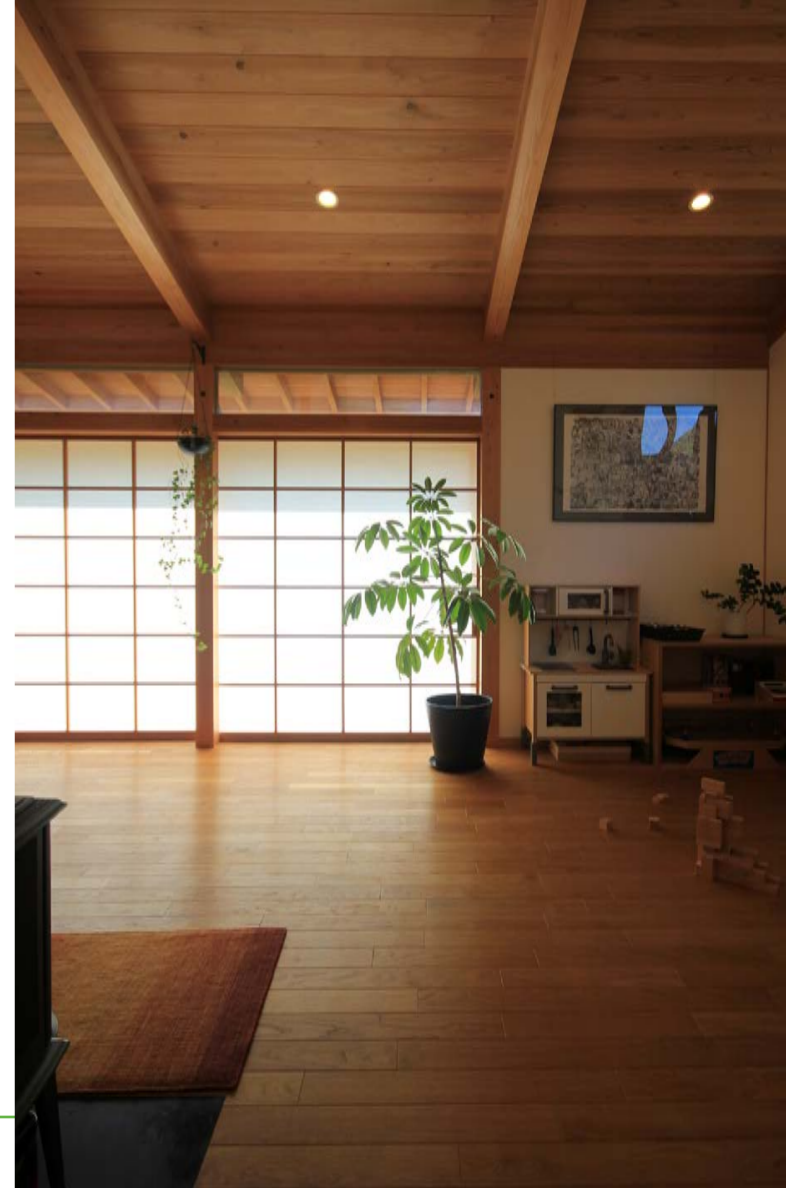
**書庫**  
家の中央に設けた書庫には、CDや本がぎっしり詰まっている。家族みんなの収納場所となり、それぞれのお気に入りの増えていくのは見ていても楽しい。

## 書庫を中心とした、ぐるっと回れる回廊式の間取り。

Iさんの家の間取りは、書庫を中心にしてつくられています。方位や動線、部屋のつながりを検討して、広間や寝室、水周り配置しました。それぞれの空間のこだわりや素材など合わせ、Iさんの暮らしぶりをご覧ください。



**廊下・階段**  
書庫の通風と、廊下の明るさを確保するため格子を設けた。風や光だけでなく、人の動きも感じられ、家族の気配が広がる家となった。



**広間**  
障子越しの光に包まれた室内は、暖かく優しい雰囲気になっている。床の栗材、壁の漆喰など、自然素材でつくられた木の家は、障子越しの光がよく似合う。



**玄関**  
玄関ホールの天井には、格子障子を取り付けた天窓を設けた。暗くなりがちなスペースだが、優しい光が入り、明るい雰囲気の玄関になった。



**広間のおもちゃコーナー**  
現在、広間の一角はお子さんのおもちゃコーナーになっている。子ども部屋ではなく広間で伸び伸びと遊んでもらいたいと設計時から計画していた。子どもが成長したらソファ+TVコーナーとして利用する予定。



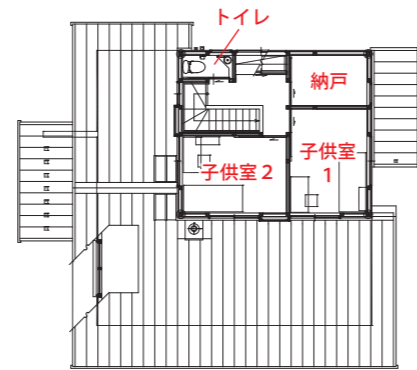
**薪ストーブ**  
Iさんの選んだ薪ストーブは『モルソー7110CB』。重心が低くコンパクトな形状だが炉内は広く、少し大きめの薪を入れることができる。



**キッチン**  
二の字型配置のキッチンは、広い作業スペースが大きな魅力。シンク側がぐるりと回れるアイランド型なので、家族みんなで料理づくりを楽しむことができる。



広く開放的な敷地に似合うように、屋根勾配をゆるくし、ゆったりとした外観とした。今年の春に植えた木々はまだ小さいが、赤や黄色の紅葉を見せてくれ、秋を楽しませてくれた。



2F 平面図

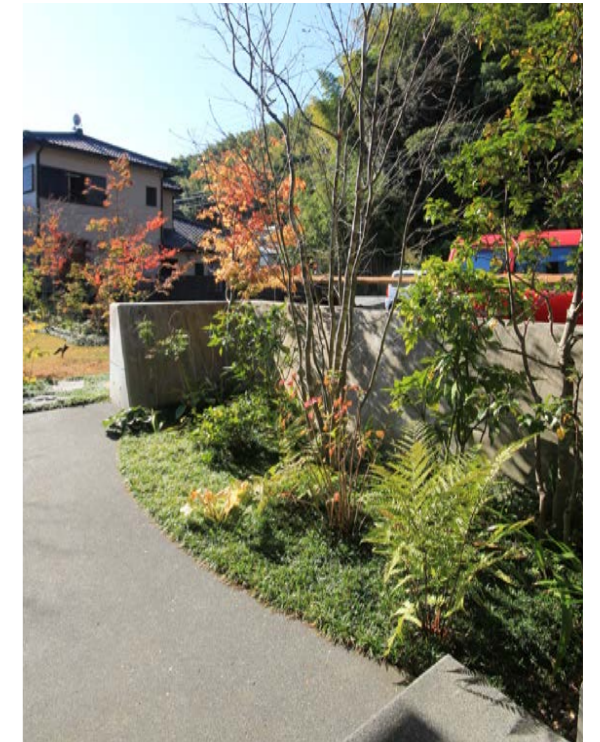
や庭の植栽も、Iさんの暮らしには欠かせないものになっています。木の種類は造園屋さんにお任せして、伝えたい希望は、色々な木をたくさん植えてもらう事。山の木々が季節で変化するように、庭の木も季節ごとの表情を見せ、毎日の暮らしの中に彩りを与えてくれる存在になっています。今回Iさんのお宅を取材させていただきました。木の家と暮らしが馴染んでいると感じました。飾りや収納、毎日の動線や休日の過ごし方など、Iさん家族の日常と、間取りや空間、素材などが調和し、毎日心地よい暮らしを過ごしていただいていると感じます。家族はだんだんと成長し、暮らしも変化していくと思いますが、庭の木々の成長と共に木の家も成長し、家族と共にIさんの歴史と刻んでいってほしいと思います。

## 毎日使われる場所だからこそ、細部へのこだわりも大切に。

広く開放的な広間空間が特徴のIさんのお宅ですが、水周りや収納についても、素材や機能性を考えてつくられています。ココラボ定番のアイテムと合わせてご紹介します。



2階の階段ホール。収納を兼ねたカウンターは飾り棚として利用。現在は水槽を置いて、毎日の様子を楽しんでいる。



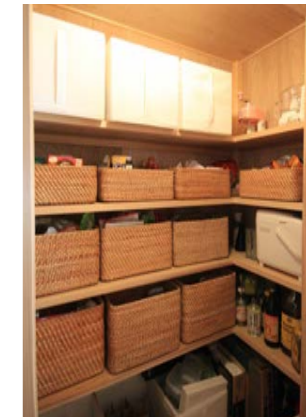
玄関前に設けたアプローチと植栽スペース。大きなアオダモを中心とし、様々な種類の草木が植えられている。



トイレと洗面台をセットで配置。洗面台は脱衣室に置かれることが多いが、案外トイレに近い方が便利。



ココラボ定番の木のお風呂。サーモタイルと青森ヒバで作る浴室は、木の香りと暖かさに癒される。



キッチン隣に設けた食品庫。扉を設けずコの字型の棚を4段つくった。揃いのカゴを使って整理されている。



玄関ポーチを正面から。広いポーチは雨に濡れることも少なく、自転車置き場としても重宝している。

## 仕様内容

家族構成	家族4人
敷地面積	420.66㎡
建築面積	98.29㎡
延べ床面積	117.59㎡
構造	在来工法
屋根	ガルバリウム鋼板縦ハセ葺き
外壁	ガルバリウム鋼板角波タテ貼 マサ土掻き落し仕上げ
外部建具	木製オリジナル建具 ナラ、タモ(ペアガラス) アルミサッシ(ペアガラス)
天井仕上	杉本実張り 厚30mm・12mm
壁	青森ヒバFJ本実板張り 厚15mm 漆喰塗、青森ヒバFJ本実板張り クロス貼り
床	栗本実板 厚15mm・杉本実板 厚12mm
内部建具	木製オリジナル建具 葛布ガラス入扉
キッチン	ステンレスヘアールライン天板 オリジナルキッチン
洗面化粧台	TOTO人工大理石天板 システムJオリジナル洗面化粧台
浴室	サーモタイル・青森ヒバ オリジナル浴室
竣工	平成29年12月

## 日常が心地よい住まい

Iさんのお宅の中心には、大きな書庫があります。打ち合わせ当初からの希望で、本やCDなどのスペースとして配置しました。単に収納であれば家の中心に配置する必要は無いと思いますが、ご夫婦共に音楽が趣味ということもあり、好きな音楽を気軽に取り出せ、お気に入りの音楽が増えていく楽しみも味わいたと話していました。このスペースにはその他さまざまな物が置かれ、ピアノやお気に入りの飾り、お子さんの絵本も多く置かれています。家族みんなのスペースとして、暮らしの中心となっています。Iさんのお宅は、ここがあるのでその他のスペースが広く使え、片付けなどのストレスも軽減されているように思います。広い広間はいつ伺っても綺麗で、部屋のあちこちにドライフラワーやポスターなど、楽しい飾りがされていました。

開放的な広間には、重心の低い薪ストーブが置かれています。この日も無理を言わずに火をつけてもらいましたが、毎日火を入れ、冬の暮らしに欠かせない存在になっているようです。その他、広間から山を望むハイサイド窓や、玄関天井に設けた格子天窓、通風と意匠を兼ねた廊下の格子など、毎日を過ごす住まいだからこそ、心地よく暮らすための工夫がたくさんあります。こだわりは室内だけでなく、玄関アプローチ

# 元気一杯！ 笑顔になる野菜

～心も体も元気になって、笑顔になる野菜～

## Lalala PLaNET plus (ラララ・プラネット・プラス)

蓮華寺池公園近くにある無農薬野菜の八百屋です。地元の新鮮でおいしいお野菜、有機野菜や自然農法の野菜を取り扱い、お野菜を中心とした心と体がほっこりするランチも大好評。元気で笑顔になるお野菜を食べに買いに来てください。  
[住所] 藤枝市若王子1-2-34 [Facebook] LalalaPLaNETplus  
[TEL] 090-1985-6285 [Instagram] lalala\_plus.kumi

## ステアン ガルデンさん

Lalala PLaNET plus さんで取り扱っている安心安全な野菜は、どのような農家さんがどのようなこだわりをもってつくっているのでしょうか。採れたての野菜を届けてくださる農家さんの想いをご紹介します。

### ステアン ガルデンさん

2人の男の子の子育て真っ只中の生産者「ステアン ガルデン」のみどりさん。『自然と共存共栄の形を作りたい、自然農法・在来種の味の素晴らしさを伝えたい』との思いで野菜を作っています。

「野菜作りはやはり無肥料！自然に負荷をかけないこと。地球に間借りしている人間が食べる物を作らせて頂いてる」という気持ちで野菜や自然と向き合っています。虫たちにはなしかけたり、息子さんと一緒に種をまいたり歌を歌って野菜たちに聞かせたり。自然農法と在来種の味の素晴らしさを伝えたいと話してくれました。

無施肥の野菜はどれも緻密で味が際立ちます。野菜の美味しさを最大限に引き出す自然農法で作られた野菜の味を知ってもらいたいと思います。

「これからの農業や野菜は、人間と自然が調和した農業の在り方を見つめる次の時代に移る時と思っている。遠くの野菜を運んでもらうより、今ある旬の物で地域の野菜が広がっていけばと思う。」と語ってくれました。

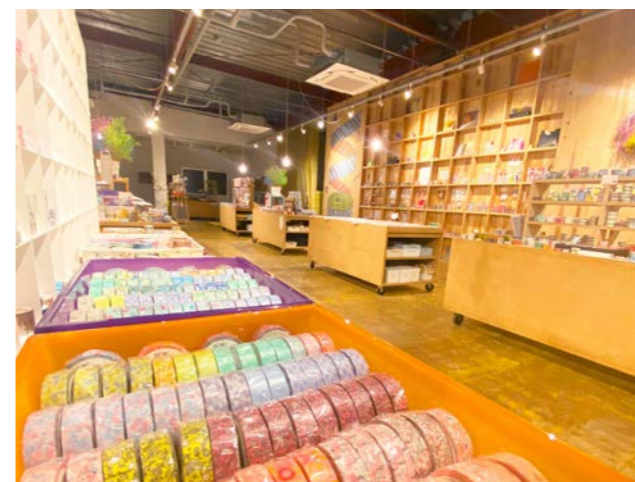
※在来種…ある地域に古くから存在する生物種  
※固定種…固定種とは、親から子・子から孫へと代々同じ形質が受け継がれている種で、形質（味や形）が固定されたものが育ちます。昔から続く在来種や伝来種は固定種のタイプです  
※自然農法…ここでの自然農法は牛ふん、鶏ふんなどの有機肥料を使わない農法



# 「ヨコラボ設置店」より…

## こだわりのお店紹介

### ヨハク社



全国的にも珍しいマスキングテープの専門店です。2020年1月に店舗拡大リニューアルオープンをし、現代美術などの展示スペースができ、ハンドメイド作家さんのブースや紙モノ雑貨スペースも広がりました。ささやかですがキッズスペースや大人の方が座ってゆっくりできるスペースもございますので、是非お気軽にいらしてくださいませ。通販サイトもございます。

### マスキングテープ専門店 ヨハク社

島田市稲荷2-8-8  
[TEL] 0547-39-7450  
[OPEN] 平日11:00～17:00 土曜13:00～17:00  
[定休日] 日曜日・月曜日・火曜日  
[URL] <https://yohakusha.official.ec/> (通販サイト)  
[SNS] instagram @yohaku\_sha

ヨハク社さんからお知らせ

#### リニューアル企画のトートバック

リニューアルを機に、ヨハク社デザイン部をスタート。映像制作やweb制作、マスキングテープ制作、デザイン全般を担っています。こちらはヨハク社オリジナルエコバックです。季節ごと新作をだしていきます。



### 中津箒



神奈川県愛甲郡愛川町中津(旧中津村)では、150年ほど前から箒作りの技術が伝えられてきました。中津箒は、その技術を遺し発展させ、現代の生活にも合うように作られた箒です。原料のホウキモロコシは無農薬で自社生産し、製造工程はすべて職人による手作業です。穂先にコシがあり折れにくく、使い込むほどに手に馴染み、畳やフローリングを傷つけることなく、チリやホコリをやさしくかき出します。

### 株式会社まちづくり山<sup>やまじょう</sup>上

神奈川県愛甲郡愛川町中津3687-1市民蔵常右衛門内  
[TEL/FAX] 046-286-7572  
[OPEN] 木～日曜日開館

中津箒さんからお知らせ

#### 職人説明

小林研哉

2015年より箒作りを開始。職人として箒を制作しつつ、畑作業も担当し種から原料のホウキモロコシを栽培している。伝統的な型の箒だけでなく現代のライフスタイルを取り入れた新しい箒の開発にも取り組む。2018年、バリコレクションのヘッドピース製作を手がける。



### 里芋と塩昆布のサラダ

- 1) 里芋を洗って半分切りに切って蒸す。
- 2) 蒸したら皮を剥いて、ツナ・塩昆布・茹でたオクラ(きゅうりでもOK)を混ぜる。
- 3) マヨネーズとめんつゆで味を整える。

※煮物とは違った美味しさです♪  
※塩昆布とマヨネーズのコンビがいい仕事してくれます。



# KoKolab.

隔月刊 ココラボ通信 No.88

2020年12月発行

発行人 有限会社こころ木造建築研究所  
代表 山崎健治

〒427-0011 静岡県島田市東町1047-2

TEL : 0547-54-4556

FAX : 0547-54-4557

http://www.kokolab.jp

E-mail : office@kokolab.jp

担当

山崎良江(「ココラボ通信設置店より…」担当)

編集… Branch 村上幸枝

印刷所… 松本印刷株式会社

※本誌記事の無断転用や  
コピーを禁じます。



[購読を希望されます方へ]

当社ホームページのお問合せフォーム又はTEL、FAX、E-mailのいずれかでお申込み下さい。

年間購読料…1,200円 / 一冊定価…200円

(上記料金は発送費として頂いております。)

※当社、もしくは通信設置店では、無料配布しています。

会社概要

当社は、地域木材と職人の伝統技術を用いて木の造りを行っている設計事務所です。隔月刊の『ココラボ通信』、また『こころばスクール』やイベントなどを通し、住宅や暮らしを取り巻く様々な情報を発信しております。

編集後記

気がつけば今年も12月。この時期になると、毎年早い早いとバタバタとした日を過ごしていましたが、今年はずっとと年越しの準備をした方も多と思います。私もこの一年は大きなイベントが延期となり、自宅を過ごす日が多くありました。お掃除は苦手ですが、庭の手入れは私の担当、落ち葉を拾ったり、伸びた枝を切ったりと、大変ではありますが、庭に出ている時間はとてもリフレッシュになりました。今年の前半は施設と住宅の建築現場に追われた当社ですが、後半は比較的ゆったりとした仕事をさせて頂きました。来年はまた新しい企画をスタートさせたいと準備をしています。それでは、良いお年をお迎えください。

(山崎健治)



## Information

### 🏠 木の家相談会

毎月第一土曜日・日曜日に『木の家相談会』を行っています。敷地に関わる問題や法律相談、家づくりに掛かる費用など、木の家に関する事なら何でも相談をお受けしています。相談会と合わせて『こころばの家』の見学も出来ますので、木の家を見学したい方も是非ご連絡ください。

◆ 日時：2021年1月9・10日(土・日)、2月6・7日(土・日)  
10:00~17:00(予約制)

◆ 場所：『こころばの家』

※予約制となっておりますので、当社までご連絡下さい。

### 🏠 こころばの家オープン日

毎月第一土曜日、日曜日をOPEN日として、こころばの家を自由に見ていただくために開放しています。新築の見学会だけでなく、時間の経過した木の家もまた違った魅力が詰まっています。コロナ感染症対策として予約制ではありますが、気軽にご来場いただきたいと思います。



1月 9 (土) 10 (日)  
10:00~16:00

2月 6 (土) 7 (日)  
10:00~16:00

### 『こころばの家』information

『こころばの家』では毎月テーマを決め、ココラボ通信設置店さんなどに協力をいただきながら暮らしにまつわる展示やイベントを行っています。また四季の暮らし方に合わせた木の家暮らしを体験できるみんなの木の家として、様々な企画をしています。

現在ご案内している教室・イベントにつきましては、開催の予定ではありますが、コロナウイルスの影響により中止、または延期になる場合がございます。変更の場合はFacebookとInstagramにてご案内いたしますので、そちらをご確認ください。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

1月

さじかげんさん主催

季節のジャム教室

1月29日(金) 10:00~12:00

さわやかな香りのレモンマーマレードと一緒に作りましょう。藤枝のブランチエリモザイクさんのパンと出来上がりのジャム一瓶お持ち帰り。

[参加費]3,000円

[申込] sajikagen@hotmail.com



2月

よみかえる工房さん主催

がまぐち作りワークショップ・リメイク受注会

2月26日(金) ワークショップ 10:00~12:00

リメイク受注会 13:00~14:30

[ワークショップ参加費]3,300円

[申込] 090-7679-5307(よみかえる工房)



3月

治療室すずみさん主催

宙~そら~

3月3日(水)

アロマヨガ ※詳細はFB・インスタをご確認ください。



BREAD Lab conocaさんの

パン教室&パンの販売

★天然酵母で作るパン教室を開催します。

1/19(火)チョコマブルパン 2/16(火)塩パン

[申込] takazou1916@gmail.com

ご希望の開催日5日前までに、お申し込みください。

★月に一度のパンの販売日 11:00~ 2/12(金)



自宅/パン教室 出張教室 講師・レシピ考案委託  
mail: takazou1916@gmail.com

◆ 場所：『こころばの家』 島田市東町1370-4

イベントの詳細や今後の展示・イベントなどは、当社Facebook「KoKolab.」、instagram「kokolabnoie」でお知らせしていきます。また、見学や体験などについては随時予約を受け付けていきますので、電話やメール、お問合せフォームなどお気軽にご連絡ください。